政策コメンテーター報告（第2回、意見照会期間：2014年9月24日～10月6日） 森　民夫：新潟県長岡市長

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向		良くなっている	本市の状況を見ると、乗用車新車登録台数や新設住宅着工戸数といった個人の支出を中心に底堅く推移しており、消費増税の駆け込み需要の反動の影響は薄れつつある。影響は想定の範囲内であったという声が多い。 製造業においても受注は概ね好調に推移しているが、原材料費等のコスト上昇分を価格に転嫁できないことが収益に影響しているという声もある。
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(6月下旬から7月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。		
1-2	今後の経済のリスク要因（第1回時点と比較して変化がある場合）、あるいは将来への新たな期待要因について、300字以内でご記入ください。	－	（特になし）
経済再生と両立する財政健全化		－	地方自治体は事務の合理化等により歳出削減を国よりも先行して行ってきている。しかし、地方自治体に法令等に基づいて実施することが義務付けられている事務等が年々増加する一方で、当該事務の執行を担保する意味もある地方交付税が、十分確保されていない。特に自治体行政の中心となるマンパワーにかかる費用は、少子化・高齢化関係の行政事務が増大する中で比重が高いことから、人件費だからということで削減することはできない状況にある。
2	財政健全化に向け、歳出削減等を始めとして様々な取組が考えられますが、具体的取組内容についてのお考えを300字以内でご記入ください。		

政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2014年９月24日～10月６日） 森　民夫：新潟県長岡市長

質問事項		選択式回答	記述式回答
女性の働き方に中立的な税制・社会保障制度等の在り方			
３－１	どのように女性の働き方に中立的な社会制度を実現していくべきとお考えか、その理由とともに300字以内でご記入ください。	－	女性の働き方の選択に当たっては、幼年期の子どもを自らの手で育てることを選択する場合もあり、それに対する税制上の支援も必要である。
３－２	女性の働き方に中立的な制度を論じるに当たって、その背景にある事項（女性が働くことへの人々の意識や職場慣行、男性の働き方、子育て支援等の環境整備、家族のあり方等）について、特に言及すべきことがありましたら300字以内でご記入ください。	－	介護や出産、育児が女性の社会進出に影響が出ることがないよう、男性も応分の役割を担うべきである。